

常任委員会の報告

総務委員会

担当…市長室・総務部
財務部・市民部
会計課・議会
各行政委員会

◆委員長

大久保 進 (公明党)



◆副委員長

山中 進 (日本共産党秩父市議団)



◆委員

土谷 眞一 (清流クラブ)



◆委員

上林 富夫 (サンライズ秩父)



◆委員

新井重一郎 (サンライズ秩父)



◆委員

高野 宏 (清流クラブ)



◆委員

浅海 忠 (清流クラブ)



総務委員会報告

6月定例会で付託された議案3件および請願1件について報告する。

◆職員及び特例臨時職員の分限の手続及び効果に関する条例の一部改正

問 職員が逸脱した行為で逮捕された場合、懲戒解雇等になることは、他の条例に基づく処分という理解でよいのか。

答 処分には、懲戒と分限があり、懲戒処分は、義務違反等に対して、公務秩序維持の観点から任命権者が職員に道義的責任を課す、いわゆる制裁で、懲罰的な意味あいをもっている。一方分限処分は、職員は、法律や条例で定める事由以外では、免職や休職されないと身分保障をされているが、この法律や条例の定めにより、任命権者が免職や休職、すなわち身分を変動させる処分をいう。今回の条例改正による欠格事項に該当した場合の失職は、身分が変動するため分限処分的一种であり、任命権者の処分によらず一方的に失職となってしまうため、この部分を救済するための改正であり、懲戒処分とは趣旨が異なる。

◆市税条例等の一部改正

問 金額の改正と所得金額が2500万円以下の改正について

市民にどのような影響があるのか。
答 金額の改正は非課税の範囲を拡大することになるので、所得の低い方にとって優位になる改正となっている。所得金額2500万円以上の方は、基礎控除がなくなるということで、このような方は増額になる。

◆都市計画税の条例の一部改正

○以上3件は原案のとおり可決
◆憲法9条改正に反対する意見書の提出を求める請願

意見 自衛隊員の身分保障をきちんと明記する必要があるため、憲法9条を変えていくことも必要であるという認識である。変えないということに反対する。

意見 憲法9条を変えるなどという内容で、軍隊を持たない、兵器を持たない、戦争放棄の平和主義、国民主権、自衛隊が海外での集団的自衛権の行使を認められた憲法に明記されることによって第1項と第2項は空文化する、日本が海外で戦争する国になってしまふ。これは多くの国民が望んでいることではないし、世界の平和を考えてやるべきではない。変えないことに賛成する。
○挙手少数により不採択



常任委員会の報告

まちづくり委員会報告

6月定例会に付託された議案3件について報告する。

◆市道の認定(上宮地町地内)

問 旧秩父セメント第1プラント跡地の活用及び企業誘致を実現するため、腰田堀西側地区の用途地域変更に伴い新設する路線であるが、今後は、どのような利活用が可能となるのか。

答 工業地域から近隣商業地域へと変更することにより、1万平方メートル超の大型誘客施設、例えば宿泊施設や映画館等の建築が可能となる。

問 今後、土地の利活用や企業誘致に対する期待が高まるが、市民への説明機会は。

答 7月末を目途に、用途地域変更や道路整備、企業誘致に関する説明会の開催を予定している。

◆指定管理者に指定する団体の変更(吉田龍勢会館、吉田元気村、吉田山逢の里、城峯山ふれあいの森、秩父事件資料館、大滝郷路館、大滝特産品販売センター、大滝温泉遊湯館及びバイシクルモトクロス場)

問 指定管理者の合併による、従業員への影響は。

答 従業員数は従前どおりであるが、就業規則等を統一することにより、従業員間での不利益が生じ

ないように調整している。
問 指定管理者が1社になった後においても、地域の特色を活かすことは可能か。

答 合併により社長は1人となるが、龍勢の町よしだ、源流郷おたき、ちちぶ観光機構、それぞれに支配人を配置して決裁権を持たせることにより、地域の声を汲み上げる体制を整えている。

◆ネイチャーランド浦山条例の廃止

問 利用者数の減少、施設の老朽化等の課題を解決するため、普通財産として管理することにより施設の有効利用を図る、とのことだが、普通財産とすることで、どのように有効利用を図るのか。

答 市の所有する建物等の施設について、公募を行い、民間運営のデイキャンプ場として活用したい。
○以上3件は原案のとおり可決。



現地調査の様子(ネイチャーランド浦山)

まちづくり委員会

担当：環境部・産業観光部
地域整備部
農業委員会

◆委員長

黒澤 秀之(清流クラブ)



◆副委員長

出浦 章恵(日本共産党秩父市議団)



◆委員

清野 和彦(無党派)



◆委員

江田 徹(清流クラブ)



◆委員

富田 俊和(サンライズ秩父)



◆委員

本橋 貢(公明党)



◆委員

松澤 一雄(清流クラブ)



常任委員会の報告

文教福祉委員会

担当…福祉部
保健医療部
市立病院
教育委員会

◆委員長

赤岩 秀文 (清流クラブ)



◆副委員長

堀口 義正 (清流クラブ)



◆委員

金崎 昌之 (無会派)



◆委員

桜井 均 (日本共産党秩父市議団)



◆委員

笠原 宏平 (サンライズ秩父)



◆委員

五野上茂次 (サンライズ秩父)



◆委員

小櫃 市郎 (清流クラブ)



文教福祉委員会報告

6月定例会で付託された議案3件について報告する。

◆介護保険条例の一部改正

問 介護保険運営協議会を組織する人数を改正し、今後の委員選任において柔軟に対応したい、との説明があつたが、協議会の委員数が減になった場合、苦情調査や処理ができるのか。

答 15人以上の委員がいれば十分対応可能であると考えている。人数が大幅に減少した場合は公募等を行い調整していく。

◆子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額等を定める条例の一部改正

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 新たに「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であつて、市長が適当と認めたもの」を放課後児童支援員の資格要件とする、との説明があつたが、この要件の拡大によって対象となる人数は。

答 新たに対象となる人数は1名である。
○以上3件は原案のとおり可決。

永年勤続表彰

去る4月19日開催の埼玉県市議会議長会および、5月30日開催の全国市議会議長会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方が表彰されました。

「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 15年以上」

小櫃 市郎 議員



「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 15年以上」

山中 進 議員



6月定例会で審議した議案、請願の結果

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 9人	サン 5人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 金崎
職員及び特例臨時職員の分限の手続及び効果に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
市税条例等の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
都市計画税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額等を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○
ネイチャーランド浦山条例の廃止	原案可決	○	○	○	○	○

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否				
		清流 9人	サン 5人	共産 3人	公明 2人	無会派 清野 金崎
市道 市道の認定	原案可決	○	○	○	○	○
指定管理者に指定する団体の変更	原案可決	○	○	○	○	○
議員提出議案 ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
地域材の利用拡大推進を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○
請願 憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願	否決	×	○	○	×	○

清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議団
 公明：公明党 無会派：会派に属さない議員
 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

一般質問

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

① 松澤 一雄（清流クラブ） 1 森林環境税の創設に伴う新森林管理制度 2 下郷笠鉾の公開における障害物の排除等 3 観光対策	⑤ 大久保 進（公明党） 1 フレイル予防の現状 2 学校での心肺蘇生法教育の普及推進 3 中小企業の設備投資を促す制度	⑨ 上林 富夫（サンライズ秩父） 1 芝桜まつり及び芝桜の丘運営事業 2 上水道事業
② 浅海 忠（清流クラブ） 1 大滝三峰地域の交通渋滞対策 2 聖地公園の有効活用 3 新電力会社の経営方針 4 公共施設再配置の取組み	⑥ 本橋 貢（公明党） 1 ユニバーサルシート 2 森林環境税	⑩ 金崎 昌之 1 不登校児童生徒への支援 2 道路不具合通報システム導入を 3 市民満足度調査の再開を
③ 富田 俊和（サンライズ秩父） 1 まちづくり	⑦ 桜井 均（日本共産党秩父市議団） 1 子育て支援（給食費・教材費の無償化） 2 市道の状況 3 妙見七ツ井戸	⑪ 清野 和彦 1 森林環境税導入後の市の政策 2 がけ地対策 3 花ノ木プロジェクト 4 妙見七ツ井戸
④ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議団） 1 高齢者の足の確保 2 オレンジカフェの充実 3 花ノ木プロジェクトの現況	⑧ 黒澤 秀之（清流クラブ） 1 人口減少に対する福祉行政のあり方 2 現教育行政における倉澤教育長の所信 3 コミュニティ・スクールの導入経緯 4 学校運営協議会と地域学校協働活動	⑫ 山中 進（日本共産党秩父市議団） 1 市職員障がい者雇用 2 最低賃金 3 歴史文化伝承館の利用 4 農業集落排水事業

※市議会ホームページのインターネット録画中継で、一般質問の様子をご覧いただけます。



「埼玉県・全国市議会議長会」
表彰 15年以上
落合 芳樹 前議員



「埼玉県・全国市議会議長会」
表彰 15年以上
金崎 昌之 議員